

合同地区委員会に出席して

広報委員長 岡田 耕治
去る7月16日(土)大阪YMCAホールにおいて「2022-23年度合同地区委員会」がハイブリットで開催されました。

冒頭に司会者である地区代表幹事から出席者全員に対してガバナーノミニーとして大橋 会員が紹介され、ガバナー月信に公表されてから初めての公式の場における出席であったのではないのでしょうか。

まず、宮里ガバナーから開会挨拶と趣旨説明が行われ、特に強調された事は10月24日ポリオデーにポリオ根絶に因んだ活動をRAC、IAC、ロータリーファミリーと協働し発信をして下さい、との呼びかけでした。

又、地区中期3ヶ年目標(2022-23~2024-25)として参加者の積極的な関わりを促すために全クラブが将来のビジョンや中期計画を策定するよう推奨されました。今年度我々のクラブの中長期計画委員会は吉崎委員長が中心となって取り組んでいます計画を3ヶ年にかけて立案する活動が将に地区方針に合致していることを確認致しました。

その後9つの地区委員長が活動計画書に沿って活動方針と活動計画を各々発表されました。

今まで分かっていた国際奉仕委員会と社会奉仕委員会が今年度から合併となり国際・社会奉仕委員会となりました。方針としてRACとの交流を深め、奉仕活動をともし行うことに力点を置いています。

クラブ奉仕・拡大増強委員会においては2019~2022年度における地区の入退会者の推移について説明があり、又会員増強について地区内のクラブの65%が40人未満のクラブであり、地区として少人数クラブの取るべき会員増強活動のモデルの提案を行っていきたい、と方針を出されました。具体的にどのような提案であるのか注視したい、と思っています。

次に職業奉仕委員会は地区委員長会議が8月6日に開催されますが、従来はこの会議が終了すると1月の職業奉仕月間にクラブからの要請があれば地区から卓話の為に訪問する、というのが通例でありましたが、今年度は新しい取り組みとして11月に女性ロータリアンと女性RACの座談会を、又来年1月には職業奉仕セミナーとして地区内の経営者にWEBで講演を行う、と発表されました。

紙面の関係で全ての委員長の方針、計画を記載することは出来ませんが、資料のご希望があればお申し出下さい。尚、この委員会には100周年誌編集グループの委員として吉崎さんと岡田が出席致しま

した。

2020年10月大阪のロータリー100周年準備委員会が発足しその下で100周年誌編集Gは活動を始め延べ17回の会合を重ね、1年8ヶ月に及ぶ編集活動を経て7月1日から100周年記念ウェブサイトを開く事が出来ました。非常に内容の濃いサイトに仕上がっておりますので、会員の皆様には是非ご高覧頂きます様ご案内申し上げます。

URL <https://ri2660osaka100.info/>

2022~2023年度 国際ロータリー第2660地区 秋のRYLAセミナー・実施要項



1. 研修日程 2022年9月23日(金・祝)、24日(土)、25日(日)

集合9月23日(金・祝) 受講生10時30分受付開始
ロータリアン14時00分
解散9月25日(日) 15時30分現地解散予定

2. テーマ **最善力を磨く!! ~その時、君ならどうする~**

3. 主催者 ガバナー 宮里 唯子
4. 主管 茨木ロータリークラブ (ホストクラブ)

5. 担当 RYLA委員会

6. 研修場所 パナソニックリゾート大阪
〒565-0802 大阪府吹田市青葉丘南10-1
TEL:06-6877-0111

https://phio.panasonic.co.jp/resort/r_osaka/index.htm

最寄駅(大阪モノレール宇野辺駅)
駐車台数には限りがありますので、なるべく電車をご利用ください。

施設に駐車場がございません。近隣コインパーキングをご利用ください。

7. 参加対象

各ロータリークラブの推薦による18歳から30歳までの一般男女、およびローターアクト、財団奨学生、米山奨学生、ROTEX・交換留学生などのロータリーファミリー(セミナーは全て日本語で行われます)

8. 定員 50名(先着順)

9. 研修内容 オープニングスピーチ、ワークショップ、グループワーク

10. 受講料 青少年 1名 15,000円
ロータリアン(全日) 15,000円
ロータリアン(日帰) 3,000円

◎申し込みは事務局まで

Rotary HIGASHI-OSAKA EAST R.C.

国際ロータリー 第2660地区 東大阪東ロータリークラブ
CLUB WEEKLY No.2727

国際ロータリー会長
ジェニファー・E・ジョーンズ

会長 藤本 良男



「親睦、多様性、公平性、奉仕、
リーダーシップを共に考えよう」



親睦、多様性、公平性、奉仕、
リーダーシップを共に考えよう

例会日: 2022年7月28日
(令和4年7月28日)

今日の例会

2022年7月28日

■ 第1回クラブフォーラム
東輪会実行委員会

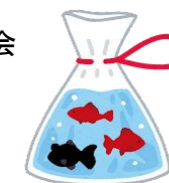
■ 今日の歌「日も風も星も」

■ 例会前 第2回中長期計画委員会

来週の例会

■ 8月4日(木)
卓話「増強について」
芳田 至弘 君

■ 例会後 8月度定例理事会



会長の時間

藤本会長

先週はみどりロータリークラブに行きまわりました。会員数が17名と少なく例会に出席される方も少ないのでアットホーム的な雰囲気での例会でした。例会後屋上のビヤガーデンで和気あいあいとして親睦を分かち合いました。我々も少なからず可能性があるかもしれません。来月は会員増強、新クラブ結成推進月間です。新しいパンフレットとリーフレットを作成しています。増強に力を入れて行きます。あらゆる分野での勧誘に力を入れる。また、多様性を考えたいと思います。対面での勧誘活動が出来ると思いますので勧誘に力を入れましょう。

最近では夏祭りが各地で3年ぶりに開催されています。屋台など沢山出て大人も子供たちも久しぶりの夏祭りになったと思います。

また、本日は東輪会について具体的に石田実行委員長から説明がありますが、東大阪地区の5クラブが一同に会する会となります。意義のある会合のプログラムと東輪会ゴルフコンペを行いたいと思います。また、色々ご意見いただければ幸いです。

梅雨明け宣言のあと、各地では猛暑続きです。また、大阪府ではコロナウイルスの感染の人数が増えて来ています。当クラブでも感染には注意を払ってください。十分換気すればよいとのことですので出来るだけ例会場での会合をと考えております。皆様の健康を考えてコロナウイルスが多くなればズームと考えております。また、来月からの会員増強に大いに貢献したいと考えております。皆様のご協力も宜しくお願い致します。本日の一言 検討しましょう、ではだめなのよ。やり始めなければ、だめなの。

ジャックリン・ケネディ の言葉でした。

東大阪東ロータリークラブ

HP: <http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長: 藤本 良男

幹事: 田原さおり

会報資料担当: 大橋 秀典

創立: 昭和40(1965)年3月4日 例会場: ホテルセイリウ 例会: 毎週木曜日 12:30~

事務局: 〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリウ302号室

TEL072-985-0189 FAX072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

《これからの予定》

- 【1】 本日例会前、10:30～中・長期計画委員会
- 【2】 8/4(木)例会後、8月度定例理事会
- 【3】 8/6(土)クラブ職業奉仕委員長会議
(天野職業奉仕委員出席)
- 【4】 8/9(火)衛星クラブ例会19:00～
- 【5】 8/11(木)定款による休会

《連絡事項》

【1】 本日茨木RCより秋のRYLAセミナーのPRにお越しいただいております。9月23日～25日の3日間、吹田市にあります「パナソニックリゾート大阪」にて秋のRYLAセミナーが開催されます。当クラブより米山奨学生のリンちゃんも参加いたします。18歳から30歳までのご子息ご令嬢、従業員様など、青少年のご推薦ならびにロータリアンの参加をよろしくお願い致します。申し込みは事務局まで。

新入会員紹介

◎西村 智子会員 昭和42年1月14日生

入会年月日 2022年7月21日
 職業分類 税理士
 事業所 西村会計事務所
 所長
 〒579-8012
 東大阪市上石切町1-10-3
 TEL:072-988-6137
 自宅住所 〒579-8012
 東大阪市上石切町1-10-3
 TEL:072-988-6137



ホームクラブ皆出席 表彰



メーキャップ皆出席 表彰



委員会報告

◎米山奨学委員会 表 康之委員長
 2022—23年度 クラブ米山奨学委員長・カウンセラー研修会
 ローターリー米山記念奨学事業・カウンセラー研修会
 委員長 坂田妙子

2022年7月23日(土)14:00～16:00 大阪YMCA国際文化センターに於いて開催
 宮里唯子ガバナーの挨拶に続き、坂田妙子委員長から各クラブ出席会員に対し米山奨学事業の内容について研修を受けました。

- ①米山奨学事業の目的:外国人留学生に対して奨学金を支給し、ロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与すること。
- ②奨学事業の使命:将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること「成功の鍵はカウンセラー」
- ③カウンセラーの役割
 国際奉仕の最前線「橋渡し役」
 ・国際交流と人材育成
 ・良い人材を育成することにより、日本中のロータリアンが寄付金に託した想いを伝える。
 ・奨学生にロータリーの精神を伝える
 ・会員に外国人留学生支援の意義を伝える
- ④ハイライトよねやま 2022年7月13日
 イ・2021-22年度寄付金結果、個人平均寄付額TOP3 1位 第2590地区 28,471円
 2位 第2660地区 27,140円
 3位 第2770地区 26,002円
 ロ. 理事会開催報告 昨年度に続き880人採用

◎米山奨学委員会 表 委員長
 この度、藤本会員にマルチプル6回目を、また水上会員にご協力をいただきました。有難うございました。引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。

◎ロータリー財団委員会 一由委員長
 この度、藤本会員にポール・ハリス・ソサエティーを、また水上会員にご協力いただきました。有難うございました。7月のロータリーレートは136円です。引き続き皆様の御協力をよろしくお願い致します。

先週(7/21)の出席者数:26名(3)

7/21 出席率:55.32%

※()内数字は出席免除会員の出席者数
 会員:57名(免除13名)

	6/30	7/7	7/14
HC出席	休会	32(3)名	25(2)名
MU出席		4(1)名	6(1)名
修正出席率		76.60%	67.39%